

仕様書

1 目的

この業務は、広島市立安佐市民病院（以下「病院」という。）内の病棟等で入院患者等が使用する入院用必需品等をレンタルで貸し出すシステムを運用するものである。

2 業務の内容

受注者は、別紙「セットレンタル一覧表」に掲げるセット組でレンタルシステムを管理運営すること。

なお、受付等、患者との接触がある場所においては衛生的かつ清潔に管理すること。

(1) 実施場所

受注者は、別図1と別図2に記載された場所と運営面積で、業務を実施すること。ただし、運営上必要となる施設設備の利用における整備区分は、別紙「施設設備整備区分」のとおりとする。

(2) セットレンタルの品目及び数量

この業務で取り扱うセットレンタルの品目及び数量は、別紙「セットレンタル一覧表」に記載されたセットごとに発注者と協議し、セット内容の品目を決めたのちに必要数量（発注者受注者で合意した数量）を用意すること。

ただし、患者数の増減その他の理由により、多少の変動があることに留意すること。

必要数量について、協議の必要がある場合は回数を問わず発注者受注者でできるものとする。

3 業務に従事する従業員

受注者は、次に掲げるとおり、従業員の健康及び安全管理を徹底し、研修等を実施したうえで人員を配置すること。

なお、業務実施場所において、この業務に従事する従業員の氏名等を発注者に書面で通知するものとし、これに変更があったときも同様とする。

受注者は事故防止に十分留意し、従業員への安全指導を実施すること。万が一事故が発生した場合には、遅滞なく発注者へ連絡すること。

4 費用負担

この業務の実施に必要な経費は、受注者が負担すること。

5 業務実施報告書

受注者は、契約書第12条に定める売上高報告書を品目毎に月間の提供数を記載し、内容を確認できる帳票類の写し等を添えて翌月25日までに発注者に提出すること。

6 その他

この仕様書に定めのない事項又は疑義のある事項については、発注者及び受注者の協議により、その取扱いを決定するものとする。